

日本音楽財団・全国公立文化施設協会共同事業
ストラディヴァリウス・コンサート

Rino Yoshimoto

吉本梨乃

ヴァイオリン・リサイタル

2025.

11.8 Sat.

開演 13:30 (開場 13:00)

ひまわりホール

入場料

一般前売券 2,000 円

高校生以下前売券 1,000 円

当日券一律 +500 円

※前売券が完売の場合、当日券の販売はありません。

チケット発売日

窓口
【座席指定可能】

8月23日(土) 9:00~

電話予約
【座席指定不可】

8月23日(土)13:00~

※チケットの購入・予約後のキャンセルはできません。
※未就学児の入場はご遠慮ください。

全席指定

©Keiji Fujita

※ストラディヴァリウス
1736 年製「ムンツ」使用

Program

ブラームス：ハンガリー舞曲第1番 ト短調

Brahms / Hungarian Dances No.1 g-moll

ブラームス：ヴァイオリン・ソナタ第1番 ト長調 作品78

Brahms / Violin Sonata No.1 G-dur Op.78

J.S. バッハ：シャコンヌ

J.S.Bach / Chaconne from Partita No.2 for solo violin d- moll BWV1004

ラヴェル：ツィガーン

Ravel / Tzigane

ほか



©Seichi Saito

ピアノ：金子三勇士

主催：日本音楽財団
NIPPON MUSIC FOUNDATION

公益社団法人
全国公立文化施設協会

市川町

助成：日本財団

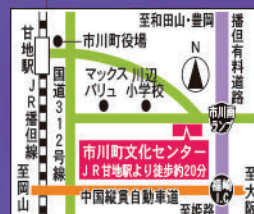
《お問合せ・チケット販売所》

市川町文化センター管理事務所【TEL】0790-26-0969

受付時間
9時~17時

〒679-2315 兵庫県神崎郡市川町西川辺715番地 【休館日】火曜日・第3木曜日・祝日振替日・年末年始

チケット電話予約は市川町文化センター管理事務所でおこなっております



日本音楽財団・全国公立文化施設協会共同事業 ストラディヴァリウス・コンサート

吉本 梨乃 Rino Yoshimoto Violin



©Keiji Fujita

神戸市生まれ。

3歳でヴァイオリンを始め、国内の数々のコンクールで優勝や入賞をしてきた。14歳で渡欧、ウィーン国立音楽大学のギフトッドコース、予備科でミハエル・フリッセンシュラガーに師事、現在はブリュッセルのエリザベート王妃音楽院でオーギュスタン・デュメイに師事すると共にブリュッセル王立音楽院に在学中。

2022年第3回上海アイザック・スターン国際ヴァイオリン・コンクール（中国）に入賞、2022年第10回フリッツ・クライスラー国際コンクール（オーストリア）で第2位、2024年イサンユン・コンクール（韓国）に入賞。

2019年には若手音楽家を支援するアメリカAADGTの25周年記念コンサートに招待されカーネギーホールで演奏したほか、国内外の数々のオーケストラと共演している。2021年ウィーン室内管弦楽団と、2022年にはウィーン室内合奏団のソリストとしてスペインツアーを行ったほか、ウィーン楽友協会ウィーン放送交響楽団と共演、さらにブルガリア国立放送交響楽団、ベルギー国立管弦楽団、ブリュッセル・フィルハーモニック、上海交響楽団、東京フィルハーモニー交響楽団、日本フィルハーモニー交響楽団と共演を重ねている。

2020、2021年度ローム ミュージック ファンデーション奨学生。

日本音楽財団保有ストラディヴァリウス1736年製ヴァイオリン「ムンツ」使用。

金子 三勇士 Miyuji Kaneko Piano



©Seiichi Saito

1989年、日本人の父とハンガリー人の母のもとに生まれる。6歳より単身ハンガリーに留学。11歳よりハンガリー国立リスト音楽院大学に入学、16歳で帰国した後、東京音楽大学付属高等学校に編入、清水和音、迫昭嘉、三浦捷子の各氏に師事。

2008年バルトーク国際ピアノコンクール優勝。

第12回ホテルオークラ音楽賞、第22回出光音楽賞など、受賞多数。

これまでにゾルタン・コチシュ、シルヴァン・カンブルラン、ジョナサン・ノット、小林研一郎、広上淳一、山田和樹、鈴木優人、など、国内外の名だたる指揮者と共演。オーケストラではハンガリー国立フィルハーモニー管弦楽団、ロンドン・フィルハーモニー管弦楽団、プラハ交響楽団、NHK交響楽団等と共演。これまで20カ国近く世界各地で演奏活動を行なう。

近年はライフワークの一環としてアウトリーチ活動も積極的に行っている。NHK-FM「リサイタル・パッシオ」に司会者としてレギュラー出演の他、テレビ、ラジオなど多数メディアに出演。2024年4月に発足した「日本＝ハンガリー未来プロジェクト」のエグゼクティブプロデューサーに就任、国家間の文化交流に精力的に取り組んでいる。キシュマロシュ名誉市民。スタインウェイ・アーティスト。

オフィシャルHP <https://miyuji.jp/>

日本音楽財団

NIPPON MUSIC FOUNDATION

（公財）日本音楽財団は1974年に国内の音楽文化の振興と普及を目的として設立され、創立20年を迎えた1994年からは、クラシック音楽を通じた国際貢献を目的として弦楽器の貸与事業を行っています。保有するストラディヴァリウスのヴァイオリン15挺、チェロ3挺、ヴィオラ1挺及びゲルネリ・デル・ジェスのヴァイオリン2挺の計21挺を、若手有望演奏家や国際的に活躍する演奏家に国籍を問わず無償貸与し、次世代に継承するための保守・保全も行っています。また、楽器被貸与者による演奏会を開催し、名器の音色に触れる機会を提供しています。日本音楽財団の事業は、日本財団の全面的な支援により実施されています。

全国公立文化施設協会

The Association of Public Theaters and Halls in Japan

（公社）全国公立文化施設協会は、1961年にわが国の文化芸術の発展と心豊かな社会の実現に寄与することを目的として設立されました。

当館をはじめ全国約1,300の公共ホールが加盟しています。

ストラディヴァリウス

1736年製「ムンツ」

Stradivarius 1736 “Muntz”

楽器の内部に貼られたラベルには、ストラディヴァリ本人の手書きで「d'anni 92 (92歳)」と書かれている珍しい楽器である。透明な黄褐色のニスが楽器のほぼ全体に綺麗に残っており、楽器の保存状態も音色も格段に優れている。1874年以降、英国バーミンガムの有名な収集家でアマチュア・ヴァイオリン奏者のH.M. ムンツが所有していたため、「ムンツ」と呼ばれている。1737年に死去したストラディヴァリが、最晩年に製作した楽器の1つとして知られている。

